



クラウドプラス

- 国内事例

CloudPlus+

ケース・スタディ

役員を交えた60拠点に及ぶ国際連絡会議

顧客 大手金融機関



目的

- 定期的に60箇所を超える国内外の拠点を結ぶ役員を交えた情報連絡会議の実施。TV会議（5拠点）と電話会議を混在させ、音声は全て電話会議の音声で補完。

課題

- 当初大手キャリアの電話会議サービスを利用していたが音質が悪く、特に発言者同士が同時に話をした時（クロストーク時）に発生する音声の途切れ（劣化・消滅）に悩まされ長い間音声機器を疑っていた。
- 電話会議のオペレーターが外部から出席して居る事による情報漏えいの危険があった。

ソリューション

- Meeting+を同時に聞き比べ、音声の劣化が音声機器の原因ではない事が判明、使用変更を即日決断、アクセス番号の変更通知を全支店に配布し翌週にはサービス乗り換えに成功。
- 同室に居る様な各支店の音声と、Webポータルを利用した自社による高度な会議運営も可能になり、大幅なコストセーブを伴った機密性の高い情報伝達が可能になった。



ケース・スタディ

営業会議の情報を遠隔従事者にリアルタイムで配信

顧客 大手通信会社

目的

- 営業推進部が主催する月2～3度の営業会議に関東地区以外から出席する約30名の営業部員に向けて会議の様態を携帯を利用して配信。
- 同社が提供する携帯の定額料金制度の利用により各営業部員の携帯の通話料を月額定額料金に抑え、電話会議のサービス料金も廉価に抑える。

ソリューション

- 当初他の電話会議システムを使用していたが料金が高かった為比較検討を実施、費用対効果の高かったMeeting+の採用を決定。大きなコスト削減につながった。
- 今後Webポータルを利用し、出席者のリアルタイム確認や利用状況を管理し、セキュリティ面と会議運営の向上を目指す。



ケース・スタディ

24時間のシステム監視と一斉呼び出し

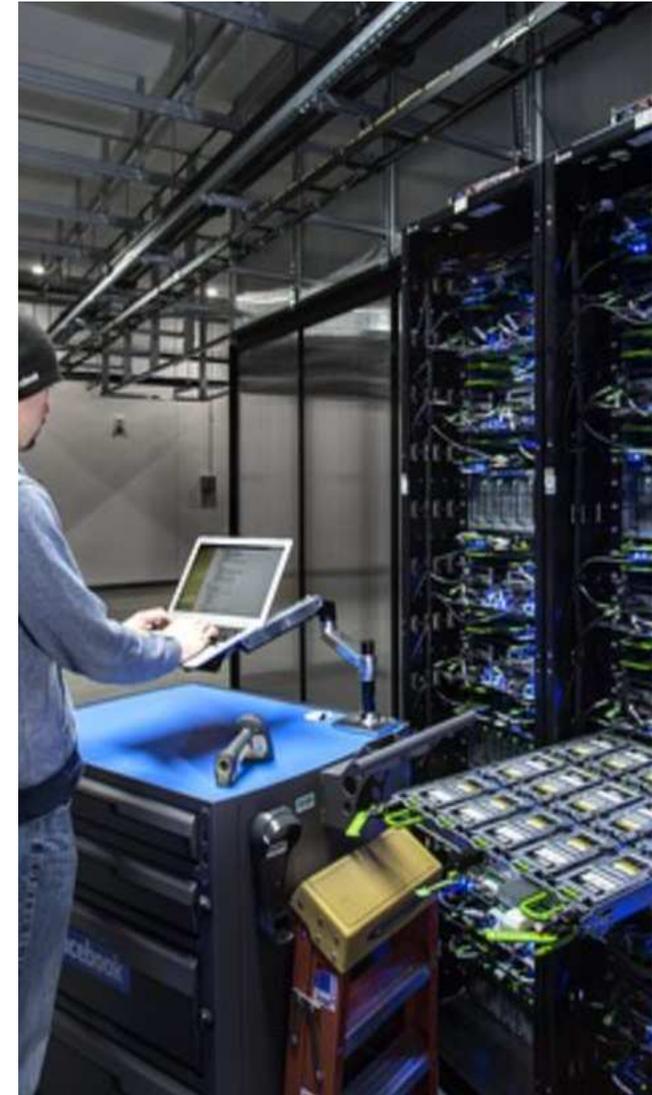
顧客 電子決済ソリューションプロバイダー
・コンビニ等に於ける料金収納代行

課題

- 24時間のシステム監視作業においてトラブルシューティングなど一般の電話会議で連絡をとりながら実施していた。不便で高価なためSkypeも検討したが、何度も予告なく通信をブロックされたため利用を断念。

ソリューション

- IP電話への不安、同時にBCP対策に社外のSMSなどに頼って良いのかなど、情報漏えいのリスクも考え電話回線を利用したサービスの検討を開始。呼出の際に操作が複雑、1名ずつしか呼び出せないものは即時性及び効率を考慮し不採用。一斉にかつ最短でLiveなコンタクトの可能なツールとしてあらゆるサービスを比較検討しSecurity+を導入。
- 当初他の電話会議システムを使用していたが今考えると参加型で不便なうえ、料金も高く比較にならなかった。
- 現在はWebポータルを利用し、招集相手を課題ごとにグループ化し、グループ名をクリックすることにより課題別一斉同報を実施。24時間フル稼働している。



ケース・スタディ

IP網を回避した海外拠点との通信手段

顧客 大手自動車会社

課題

- 自社IT主導のテレビ会議システムをすでに導入済みであったが、海外拠点との連絡会議が多く、時間帯が日本と正反対である為自宅に通信手段となるPCを持ち帰る事が出来ず通信手段を探していた。

ソリューション

- セキュリティを考慮し、海外との連絡には電話による通信手段を選択。
- Meeting+は音質も優れており、24時間いつでも予約なしに、ガラ携を含む普通の電話機器で簡単に利用できるため、ヘルプデスクのサポートが行き届かない環境下に居るスタッフの利用を推奨。



ケース・スタディ

セキュリティーの高さと音質の違い

顧客 大手電機メーカー

課題

- 中国を始めとするアジアの委託開発業者との会議は機密事項を多く含む事と、音声のトラブルがかなり有った為に信頼できるコミュニケーションラインを探していた。特に中国では1週間の内の、ある曜日や時間帯によって音声のトラブルが頻発し、会議の中断も頻繁に発生していた。

ソリューション

- 当初国内の大手キャリア、次に外資大手プロバイダーの電話会議を利用していたが、Meeting+の海外の回線の音質の良さを確かめるために2週間にわたり試行。Meeting+の音の良さと同線の安定性を実感、同時にそのセキュリティーの高さも確認し、大幅なコストセーブを伴った機密性の高い遠隔会議が可能となった。



イベント導入事例

マラソンの係員同士の連絡に携帯電話を利用

顧客 さいたま市 自治体

課題

- 無線機の一斉通信を利用していたが無線の電波がコース全体に届かず、一旦、大会本部を中継する連絡体制となっていた為、緊急時の対応に遅れが出ていた。
- 係員は携帯電話や民家の固定電話を借りて本部に電話していた。

ソリューション

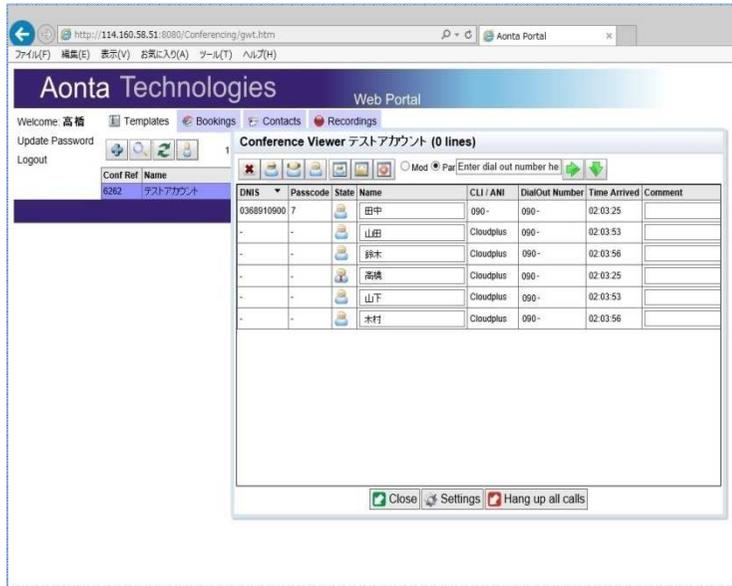
- Meeting+のWebポータルを使って、全係員との連絡を可視化。
- 係員の携帯電話に地域を選ばず一斉に電話が繋がるので、係員への指示や緊急時の対応が迅速になった。
- 運営コストの見直しと安全・円滑・リアルタイムな進行を実現。

今後の展開

- 導入の効果が見られればマラソン以外の大規模イベントでも検討。



Webポータルを活用例



- 会議の参加者を名前と共にイラストで表示、発言時には吹き出し  が表示されます。
- Webポータルを利用して電話を使わず相手を会議室から呼び出す事が可能です。
- 海外からもWebポータルを利用して、会議室から自分を呼び出す事も可能です。
- 会議室をロックして必要メンバー以外の入室を拒否したり不審番号の保留や切断が可能です。
- 参加者全員や個別のミュート  がワンクリックで出来ます。

全国支店会議

State	Name
	東京
	大阪
	京都
	岐阜
	名古屋
	博多
	ソウル支店
	深圳
	富山
	福井
	横浜
	広島
	浜松
	水戸
	北九州

マラソン大会

State	Name	
	フル9号車	080
	10マイル救護車	080
	救護本部 (メイン) ①	080
	フル10号車	080
	フル2号車	080
	本部②	080
	フル1号車	080
	フル3号車バス	080
	フル13号車	080
	フル6号車バス	080
	フル7号車バス	080
	10マイル広報車②	080
	フル8号車バス	080
	本部③	080
	フル11号車	080